学校番号	3032B

令和８年度　専情報

教科	専情報	科目	(学)Web デザインア	単位数	１単位	年次	３年次前期
使用教科書	情報デザイン（実教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報デザイン時に必要な知識の習得と体得します。コンピュータを用いて，適切な表現方法を用いた情報を発信できるようにします。その為、コンピュータ操作は必須です。授業だけでなく、休み時間を使って操作を覚えてください。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方、考え方を働かせ、実践的、体験的な学習活動を行う。また情報伝達やコミュニケーション、情報デザインとの関係性について体系的、系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報の各分野に関する基礎的･基本的な知識を身に付け、現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している。情報の各分野に関する基礎的･基本的な技術を身に付け、情報の各分野に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	情報の各分野に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的･基本的な知識と技術を基に、情報産業に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	情報の各分野に関する諸課題について関心をもち、その改善･向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	第1章　デザイン・情報・造形の基礎	A　何のためのデザイン B　社会の中のデザイン C　デザインの手順 A　何かを伝えるデザイン B　コミュニケーションのモデル	a: デザイン関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している b: デザインに携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 c: デザインの改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実習	定期考査 ワークシート 実習	学習状況の観察 ワークシート 実習
	第2章　デザインと表現	A　形態 B　色彩 C　造形と心理 A　観察してみよう B　表現への過程 A　構成の基礎となる手法 B　コミュニケーションの演出	a: デザイン関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における情報及び情報産業の意義や役割を理解している b: デザインに携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 c: デザインの改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実習	定期考査 ワークシート 実習	学習状況の観察 ワークシート 実習

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度